

1 教科の目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解する。これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。
(知識及び技能に関する目標)
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して、表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
(思考力、判断力、表現力等に関する目標)
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
(学びに向かう力、人間性等に関する目標)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	<p>Program 1 Start of a New School Year</p> <p>Program 2 Leave Only Footprints</p> <p>Program 3 Taste of Culture</p> <p>Reading Gon, the Little Fox</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未来形(<i>be going to</i>～、<i>will</i>)や接続詞(<i>when</i>、<i>if</i>)の文の意味や働きを理解し、相手の予定を聞き取ったりたずねたりする技能を身につける。 ・登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えている。 ・<i>think that</i>～や <i>must</i>、<i>have to</i> の文の意味や働きを理解し、登場人物や自分の考え、ルールについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えている。 ・<i>to</i> 不定詞や動名詞などの意味や働きを理解し、したいことや楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『ごんぎつね』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。
二学期	<p>Program 4 High-Tech Nature</p> <p>Program 5 Work Experience</p> <p>Program 6 Live Life in True Harmony</p> <p>Reading Friendship beyond Time and Borders</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級、最上級 <i>as</i>～<i>as</i> などの意味や働きの理解をもとに、身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えている。 ・<i>how to</i> ～、(look+形容詞) (become+名詞[形容詞])、(主語+動詞+人+もの) などの意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えている。 ・受け身(肯定)などの意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりする技能を身に付けている。 ・スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えている。 ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書いている。
三学期	<p>Program 7 A Gateway to Japan</p> <p>Program 8 A Hope for Lasting Peace</p> <p>Reading Visas of Hope</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了(完了・経験/肯定・疑問・否定)などの意味や働きを理解している。 ・海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えている。 ・現在完了(継続)や現在完了進行形などの意味や働きを理解している。 ・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えている。 ・杉原千畝のとった行動についてほかの人に伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために、杉原千畝に関する英文を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。

3 評価の観点・資料、方法

*英語の学習は毎時間の積み重ねです。単元を通し、学んだことに対して3観点を評価します。

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	授業での取り組み、定期テスト、各筆記テスト、ワークシート、パフォーマンステストなど
思考・判断・表現	授業での取り組み、定期テスト、各筆記テスト、ワークシート、パフォーマンステストなど
主体的に学習に取り組む態度	授業での取り組み、振り返りシート、各テスト、ワークシートなど